

2019年8月1日

関東大会出演団体 各位

演技・演奏中の安全対策について（お願い）

日頃より関東支部の諸活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
お蔭さまで関東大会に出場される団体の皆様におかれましては、毎年素晴らしい演技・演奏を繰り広げられており、全国の中心であることの存在を確かめています。

さて、皆様の関東大会・全国大会における実績は国内だけでなく、日本のマーチングバンドが年々世界に誇れる内容となってきました。

これもひとえに演技者のみならず、マーチングバンドを教育の一環として指導されている団体(学校)当局そして、保護者・マーチングバンドを取巻く多くの方々の応援の賜物と、改めて深く感謝申し上げます。

つきましては、高度化する作品の表現上、演技者の健康と安全についても教育の一環としての配慮が充分に必要なようになってきている状況下にあります。

幸い、大会期間中には大事に至ってはおりませんが、危険な状況については都県協会を通じて数件報告を受けております。

演技が高度化するなかで、演技者の身体にかかる負担の増加、よりアクロバティックで運動量の激しい演技、そしてプロップへの登壇による危険性の増大も毎年危惧されているところです。

義務教育における組体操の是非が問われている昨今、各団体におかれましては演技中の安全対策などについて、「安全は全てに優先する!」を合言葉に徹底をお願いします。

前述は、日本のマーチングバンドの発展を妨げるものではなく、今後益々発展・向上させるとともに、こよなくマーチングを愛する演技者の健康と安全を守るための第一義な問題としてお考え頂けましたら幸いです。

今年も関東大会で皆様方とお会いできますことを心よりお待ちしております。

第54回関東大会

実行委員長 森本保雄

審査委員長 竹村憲夫